



さいたま市メディカルエンジニアリング講座

主催 **さいたま市** (プログラムマネージャー) 谷下 一夫 一般社団法人日本医工ものづくコモンズ 理事長

さいたま市では、医療機器ビジネスの中核を担う人材を育成するため、「さいたま市メディカルエンジニアリング講座」を開講します。

課題解決プログラム ～医療機器業界の道しるべ～

「医療機器業界へ参入したいけれども、良い案件に出会えない」、「すでに参入しているが、さらなる事業拡大の機会を見つけられない」といった悩みはありませんか。医療機器開発において知っておくべき基本的なことから業界の最新動向までを学び、自社の医療機器業界における現在と将来の取り組みを考え、実行できる人材の育成を目指します。

第1回【新都心ビジネス交流プラザ A会議室】

9月24日(火)18:15-20:30

「これだけは知っておきたい医療機器業界のこと」
「ものづくり企業による医療機器業界への挑戦」

なぜ医療機器業界が注目されているのか、参入の難しさはどこにあるのか、その壁を乗り越えるためのポイントは何か。ものづくり企業の参入事例を交えながら医療機器業界の基本を学びます。

第2回【ソニックシティビル 8階 803会議室】

10月18日(金)18:15-20:30

「医療機器のリスクマネジメント」

医療機器開発では、安定した品質と安全性が求められます。製品開発から販売、アフターサービスに至るまでのプロセスにおけるリスクの管理について学びます。

第3回【ソニックシティビル 8階 803会議室】

11月15日(金)18:15-20:30

「医療機器業界における生き残り戦略」 前編

第4回【ソニックシティビル 8階 803会議室】

11月22日(金)18:15-20:30

「医療機器業界における生き残り戦略」 後編

医療機器業界においてビジネスの機会を得るためには自社の魅力を明らかにしたうえで、医療機器開発との関わり方を決めることが重要です。部品・部材供給に徹したい企業、いずれは自社ブランドを開発したい企業など、取り組みの方向性はさまざまです。講義では、自社の事業計画を策定する際にヒントとなるような医療機器の市場の見方、考え方を学びます。

連携プログラム

第5回【ソニックシティビル 6階 601会議室】

12月20日(金)18:15-20:30

白岡中央総合病院 消化器低侵襲治療センター長 梅本淳氏と株式会社平田精機 代表取締役 平田稔氏をお招きし、腹腔鏡手術の変遷と現在の動向、医療者との医療機器開発の実例を学びます。

お問い合わせ先

株式会社日本医工研究所【事業委託会社】
担当: 師田(もろた)、坂本
TEL: 03-5615-9700 (平日 9時-18時)

※講師名、プロフィールは裏面をご覧ください。

さいたま市 商工観光部 産業展開推進課
担当: 中村
TEL: 048-829-1371

課題解決プログラムの講師

【第1回】

株式会社日本医工研究所 テクニカルアドバイザー
菊地 孝仁氏

医療機器メーカーで工場長を経験した後、独立・開業。中小企業向けのコンサルティングや技術士試験対策の講師などで活躍。

【第1回】

サンアロー株式会社 医療ヘルスケアグループ
マーケティングマネージャー
高橋 喜福氏

1959年に工業用ゴム製品の加工メーカーとして発足。最近では、手術トレーニング用として、人体の質感・構造を忠実に再現した模擬臓器を開発し、医療ヘルスケア分野において事業展開。

【第2回】

東京慈恵会医科大学 総合医科学研究センター
医用エンジニアリング研究部
非常勤講師 金本 光一氏

医療機器メーカー・医科大学にて、医療機器の研究・開発から安全対応、品質保証、事業経営、新事業立ち上げを経験。

【第3回】【第4回】

株式会社ブレインクラフト
代表取締役社長
大野 公正氏

医療機器、特に癌の診断及び治療に特化した最新鋭医療機器のRA(薬事業務)、RE(Regulatory Engineering)、CA(臨床開発)及びマーケティングを支援。

連携プログラムの講師

白岡中央総合病院 消化器低侵襲治療センター長
梅本 淳氏

消化器外科医として特に腹腔鏡手術を専門に、埼玉県内の医療機関において鏡視下手術導入に長年、従事。

株式会社平田精機 代表取締役
平田 稔氏

1965年創業。内視鏡下外科手術機器を中心に、医療機器の開発、設計、製造に従事。医療者と連携しながら、日本発の医療機器開発を目指す。

注意事項

- 連続講座となっておりますが、単発又は部分的な受講も可能です。**課題解決プログラムは可能な限り、全4回ご参加ください。**
- さいたま市外の企業の方もお申込みいただけますが、申込み多数の場合は、市内に事業所がある企業、医療イノベーション埼玉ネットワーク会員企業を優先させていただきます。
- 同じ会社からのお申込みが複数の場合、応募状況によって人数を絞らせていただきます。

お申込方法

下記のURLより受講申込書をダウンロードし、メールまたはFAXでお申し込みください。
(ダウンロード先)

<https://www.city.saitama.jp/005/002/010/007/p065928.html>

(お申込先) メール entry@j-ikou.com FAX 03-5615-9702

(定員) 20名程度

共催 医療イノベーション埼玉ネットワーク

(事務局:埼玉県、さいたま市、埼玉県産業振興公社、さいたま市産業創造財団)